

様式第8号(第2条関係)

案に対する御意見及び回答

案の名称		第7期愛南町障がい福祉計画・第3期愛南町障がい児計画
番号	御意見	回答
1	<p>障がいのある子どもを育てています。この計画に関する事前のアンケートには必ず答え、印刷されたものが配られるたびに読み込んでいます。ちょっとでも子どものためになる情報はないか、社会に出るまでに準備できることはないか、という焦りがあるからです。そして日々の愛南町での子育てに常に不安を感じるからです。一般の町民にも配られるものなので、誰がいつどうしてしているか（またはどうするか、具体的に分かる説明が欲しいと感じます。例えばP11「要支援」となった場合、その子やその親にどんな「支援」があるのか、P64「分かりやすい行政情報の提供」とは誰がどんな方法で提供するのか、などです。そうすれば手に取り読んでくれる町民も増え、アンケートの回収率も上がり内容も充実するのではないのでしょうか。障がいのあるなしに関わらず、子どもたちが愛南町でずっと暮らしていきたい、愛南町が好きだとこの計画を読んで思えるような内容をぜひお願いしたいです。</p>	<p>御指摘のあった、P11「要支援」については統計を掲載していますので、具体的な支援は明記していません。</p> <p>「要支援」のお子さんに対しては個別の相談を行い、必要な場合には発達相談の利用や療育に繋げる等の対応をしています。</p> <p>次にP64「分かりやすい行政情報の提供」につきましては、今回の計画から記載した内容であり、現状、障がいの特性に応じた情報発信などができていないため、今後、どのような方法で情報発信ができるかを協議して実施していきます。</p>